

労働者協同組合活用のためのフォーラム

開催概要

日時：令和7年12月20日（土）13:00～15:55(受付開始12:30)

会場：長野県JAビル12階B会議室 参加費無料

（〒380-0826長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3）

定員：会場参加100名/オンライン参加100名 参加申し込みはQRまたはURLからお電話でもお申込みできます。



<https://forms.gle/54fF7vbQYRYaovED8>



基調講演 ワークーズ・コレクティブ ネットワークジャパン
代表 藤井恵里氏

主人公は自分
～協働で働き、地域で仕事をおこす～



1989年に生活クラブ生活協同組合に加入し、2001年から2003年まで生活クラブ生活協同組合理事長を務める。

2004年に生協業務請負 任意団体ワークーズ・コレクティブ・グランを設立し、その後2021年に企業組合法人を取得。同年、愛知ワークーズ・コレクティブ連合会を設立し、2018年からWNJ代表、2023年から労働者協同組合ワークーズ・コレクティブ・グラン代表理事。2024年から社会的連帯経済推進フォーラム会長。

IYC2025全国実行委員を務めている。

活動報告 労働者協同組合ワークーズコープながのの取組み

～行政との連携による地域づくり・・・小谷村での仕事おこし～

報告者：田中 毅氏（労働者協同組合ワークーズコープながの小谷村準備室）



ワークショップ 地域課題解決のアイデアを参加者同士で話し合いましょう
～自分事として地域を見つめなおすきっかけに～

お申込み・お問い合わせ

主催：長野県労協活用促進協議会

（事務局：労働者協同組合ワークーズコープながの
森山・川浦）

〒380-0835長野市南長野新田町1482-2

TEL 026-219-1190 FAX 026-219-1196

MAIL:workerscoopnagano@gmail.com

メールはこちら→

<https://roukyou-nagano.org/>



フォーラムの趣旨・目的

地域社会が直面する様々な課題を解決するため、新しい働き方である「協同労働」について学び、実践事例を通して理解を深めます。

参加者が多様な視点で当事者意識をもち、住んでいる地域を見つめなおすきっかけとなり持続可能な地域社会の実現に向けた第一歩となることを目指します。

～聴くだけでなく、考え、話し合う参加型フォーラムです～

プログラム詳細

- 13:00～13:05 開会挨拶 田中 夏子氏（長野県労協活用促進協議会代表）
13:05～13:15 労働者協同組合の概要 鷲尾 健 氏（長野県産業労働部労働雇用課）
13:15～14:10 基調講演（50分）
主人公は自分 ～協同で働き、地域で仕事をおこす～
ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 代表 藤井 恵里氏
14:10～14:40 労働者協同組合ワーカーズコープながのの報告(30分)
小谷村での仕事おこし 田中 毅 氏（労働者協同組合ワーカーズコープながの）
①農福連携 ②居場所づくり ③地域のささえあい
14:40～14:50 休憩
14:50～15:30 ワークショップ(40分) 地域課題解決のアイデアを話し合います。
15:30～15:45 グループ発表
15:45～15:55 まとめ挨拶
労働者協同組合ワーカーズコープながの 代表理事 鈴木 友子氏
司会進行：林 織江氏（労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団）

賛同団体： 認定特定非営利活動法人 長野県NPOセンター
社会福祉法人 長野県社会福祉協議会
公益財団法人 長野県長寿社会開発センター

知りたい！労働者協同組合法 厚労省 <https://www.roukyouhou.mhlw.go.jp/>



長野県労働者協同組合活用促進モデル事業

<https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/roukyoumodel.html>



しあわせ信州



会場案内図



世界中で深刻な課題が山積みする中、
2025年は
「国際協同組合金年」
“International year of cooperatives”
と定められました。